

■取組方針

環境基本理念

株式会社尾山製作所は、冷間圧造技術をコア技術として金属小型部品を製造しています。冷間圧造技術は、常温のまま材料に塑性変形を加え、金型のなかで完成品に近い形状に成形する塑性加工技術です。金属を変形させながら加工をおこなうため、製造途中に材料の削り屑（金属廃棄物）が殆ど発生しません。また、材料を加熱せず常温で加工するため寸法精度は良好であり、複雑難形状加工でも毎分 100 個前後の高速加工が可能で、低コストです。冷間圧造技術は、切削加工よりも材料の利用効率が高く、また材料を加熱する熱間・温間圧造よりも高精度・高速加工が可能な環境にやさしい加工技術です。さらなる冷間圧造技術の追及で加工範囲を拡大し、材料ロス・加工の省力化によって CO2 削減などの地球環境に対する負荷の軽減を図ります。さらに、環境保全に取り組むことが地域社会を構成する企業市民としての責務であることを認識し、住みよい社会と豊かな自然を将来世代に伝えることに貢献します。

環境行動指針

私たちは、事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組みます。

- ① 省エネルギーにより、地球温暖化防止に努めます。
- ② 廃棄物の削減とリサイクルを進めます
- ③ 資源の有効な利用を図ります
- ④ 環境に及ぼす影響を見える化します

この方針にそって、全ての社員が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように環境教育を実施します。

2023 年 10 月 13 日
株式会社 尾山製作所
代表取締役 尾山 哲